

令和4年度 原子力災害時の避難行動説明会でのアンケート調査結果について

令和4年11月から12月の間に、計5回の説明会を開催しました。
説明会後のアンケート調査における、ご質問への回答及びご意見を公表します。

目次

1	避難等の実施体制について……………	P 1
	(1) 交通渋滞について	
	(2) 医療体制について	
	(3) 安定ヨウ素剤の服用について	
	(4) 企業などの原子力災害時対応について	
2	ご意見(いただいたご意見を原文のとおり記載しています。)……………	P 2
	(1) 原子力防災の周知について	
	(2) 避難行動について	
	(3) 避難手段について	
	(4) 原子力防災訓練について	
	(5) 説明会全般について	
	(6) 広域避難計画全般について	

1 避難等の実施体制について

(1) 交通渋滞について

Q 1 ガーデンパークまでの交通渋滞はどのくらい分かりますか。

A 交通渋滞の時間は道路や避難車両などの状況により変わります。静岡県では、原子力災害を想定した避難シミュレーションを実施し、その結果をホームページで公表していますので参考としてください。

Q 2 自家用車 or バスでの移動は渋滞するのでは？

A 避難者の秩序だった行動と、適切な交通規制や誘導が必要となります。避難手段を住民の皆さまに周知するとともに、渋滞緩和の具体的な対策について、警察等と協議していきます。

(2) 医療体制について

Q 3 避難に対する医療体制はどうなるのか？

A 原子力災害時には国、県、市、医療機関が連携して対応します。原子力災害対策指針が定める原子力災害時の実施体制に基づき、高度被ばく医療支援センター及び原子力災害医療・総合支援センター、原子力災害拠点病院（静岡県立総合病院、浜松医科大学医学部附属病院）、原子力災害医療協力機関（市立御前崎総合病院ほかUPZ公立病院）をあらかじめ指定し、平時より、各機関等との情報交換、訓練、研修等を通じて、原子力災害時に適時適切に対応できるよう努めています。

(3) 安定ヨウ素剤の服用について

Q 4 安定ヨウ素剤の服用時期をどう知らせるのですか。避難途中が考えられる。

A 原子力発電所の事故状況における、避難の判断基準が全面緊急事態となり、避難指示が発令される時点で、原則的には、安定ヨウ素剤の服用指示も同時発令が見込まれます。テレビやラジオ、携帯電話などにより、常に情報収集をお願いします。

(4) 企業などの原子力災害時対応について

Q 5 市外（菊川）で働いている者は、原子力災害発生時には、すみやかに帰宅できるように、菊川市と連携しているのか。（菊川市工場）

A 原子力災害広域避難計画の内容は、会社等へも広く周知する必要があり課題として認識しています。今後、静岡県や関係する 11 市町も含め協議し、周知について検討します。

2 ご意見（いただいたご意見を原文のとおり記載しています。）

(1) 原子力防災の周知について

- ・もっと多くの住民の方に参加していただきたかった。
- ・方面隊や自主防災会にも声を掛けて自分事として考えて欲しいことを伝えてはどうか。自然災害に対する防災と同様になるように。
- ・テレビの情報で原子力災害時の一部は示されたが、十分わからず不安が大きかった。本日の説明でよく分かった。多くの住民に知っていただく必要を強く感じました。ぜひ広めてほしい。
- ・町内会単位の説明会を開いてほしい。
- ・地域で共有したい。

(2) 避難行動について

- ・複合的な災害の中での避難は現実的に難しく思います。広報が主要なポイントになりそうな気がします。
- ・ガイドライン通りのシナリオになるか、大きな不安を感じました。理想的な手順ですがパニックの中では難しいと感じた。
- ・UPZの住民が早目に避難行動をとり、PAZの避難者が移動できないことが想定され心配です。
- ・避難行動や説明について詳しい説明でよく分かりましたが、「放射性物質の放出される前に避難」ということで楽天的だと思いました。しっかり情報を知ることができるか心配です。
- ・大地震が起きたとき、原発事故が発生する可能性が高いと思うが、放射性物質放出前に避難できるか不安。放射性物質が放出されたときはどのように行動するか記述がない。
- ・避難行動が難しいことが改めて分かった。色々な事態が想定されるため、一つひとつ解決方法を見つけていかなければならない。
- ・避難退域時検査所を通らず、避難先に急いでしまうのではないかと心配します。

(3) 避難手段について

- ・竜洋海洋公園（避難退域時検査場所）は分かりにくい。150号線沿いを検討できないか。

(4) 原子力防災訓練について

- ・動画のような流れを、防災訓練に取り入れたらどうか。

(5) 説明会全般について

- ・質問時間が短い、十分時間を取っていただきたい。
- ・しおりやガイドマップの説明だけでなく、もっと細かい事項も早く検討して説明して頂きたい。
- ・わかりやすい説明と動画でした。家族とも話し合いたいと思う。

(6) 広域避難計画全般について

- ・避難経由地という表現が分かりにくいので、避難目的地とか表現したらどうか。
- ・退域時検査場所と避難経由地の区別が少々分かりにくい、検査場所が経由地という感覚なので。